

2013 年 3 月 20 日

**エレガントなスタイリストが優れたオールラウンダーに出会う：
MINI Paceman と MINI Crossover が、プレミアム・コンパクト・セグメントにさら
なる多様性とドライビングの愉しみをもたらす。**
» 初のスポーツ・アクティビティ・クーペの導入により、新しい領域に踏み込む英国ブランドの足
どりが一層軽快に。

ミュンヘン発

同じ遺伝子を持ち、異なるハーモニーを奏で、駆けぬける 2 つのモデル。

すでに成功を取めている MINI Crossover に MINI Paceman が加わり、さらなるドライビングの愉しみを求めるコンパクト・プレミアム・カーの顧客の要望に応える。

MINI ブランドは、MINI モデル・レンジに新しい革新的な車両コンセプトを追加するという方針を推し進めている。これにより、大型テールゲートを備えた初の 4 ドア MINI に続き、クラス初のスポーツ・アクティビティ・クーペが登場した。

2 モデルに共通する主な特徴は、4m を超える全長と 4 輪駆動システム ALL4 である。さらに MINI Paceman は、そのスポーツ性能とエレガンスによって決定づけられている独自のスタイルにより、新しいターゲット・グループに向けて MINI ブランドの拡大を図るにあたり、フレッシュな勢いをもたらしている。MINI Crossover は、その優れたオールラウンダーとしての特長により、顧客層の開拓に成功してきた。Crossover は MINI のコンパクト・セグメントへの進出を先導し、早々にベストセラーとしての地位を獲得、世界販売台数は 2012 年だけでも 10 万 2,000 台に達している。

MINI Crossover と MINI Paceman はどちらも、MINI 特有のプロポーションおよびデザイン特徴を備え、それらを各モデル独自の個性に融合させている。MINI Crossover は、ひと目見ただけでわかる堅牢で多様性に富むルックスにより、アーバン・モビリティに新境地を開く能力を際立たせている。大型ヘッドライト・ユニットの独特な形状や、ルーフの印象的な「ヘルメット」フォルムなどのディテールは、MINI のデザイン手法をさらに拡大するものであり、コンパクト・セグメントに見間違えることのない痕跡を残している。

MINI Paceman も同様にパワーと存在感を放つ。緩やかに下向きに傾斜するクーペのルーフ・ライン、長いドア、後方へ向かうにつれて細くなるサイド・ウインドウ、そして筋肉質のリヤ・エンドが、この 3 ドア・ニュー・モデルのスポーティなエレガンスに人々の注目を集めるのに役立っている。MINI Paceman のデザインとオーラは、ドライバーを待ち受ける愉しみを確実に予感させるものである。標準装備に含まれる低車高のスポーツ・サスペンションは、エンジンのパワーと 4 輪駆動システム ALL4 の能力における信頼性をはっきりと示し、市街地やカーブの多い田舎道などで無敵の俊敏性を発揮する。

MINI Paceman には、最高出力 82kW[112ps]～135kW[184ps]の 4 種類のエンジンが用意されている(ガソリン・エンジン 2 種類、ディーゼル・エンジン 2 種類)。標準装備の 6 速マニュアル・トランスミッ

ションの代わりに、6 速オートマチック・トランスミッションを注文することもできる。MINI Crossover には、さらにエントリー・レベル・バリエーションとして、MINI One Crossover(72kW[98ps]) および MINI One D Crossover(66kW[90ps]) の 2 モデルが含まれる。最高出力レベルが最も高いモデルでは、Crossover と Paceman は再び合流し、両モデルで魅力的な John Cooper Works のハイパフォーマンス・モデルのベースとなっている。MINI John Cooper Works Paceman と MINI John Cooper Works Crossover は、レースで培われたターボ・チャージャー付きエンジンを搭載し、最高出力 160kW[218ps]のパワーを発揮、ALL4 システム(標準装備)により全輪で路面に伝達する。これらの 2 つのモデルは、加速性能ではほとんど違いがないものの(0-100km/h[62mph]加速はそれぞれ 6.9 秒と 7.0 秒)、やや軽量でエアロダイナミクス効果に優れた 3 ドア・モデルの方が、わずかながらパフォーマンスは上回っている。

ALL4 は、MINI Paceman および MINI Crossover の両方で、3 種類のエンジン用に選択することができる。いずれの場合も、エンジンの駆動力は、電磁式センター・ディファレンシャル・ドライブによって前後軸間で無段階に配分される。ALL4 システムの制御エレクトロニクスは、ダイナミック・スタビリティ・コントロール(DSC)システムの制御装置に直接組み込まれている。これにより、あらゆる路面および天候条件下で、必要な場所に駆動力が伝達される。これらのシステムにより、状況の変化に迅速かつ正確に反応することで、トラクションおよび走行安定性が最適化されるだけでなく、ダイナミックなコーナリング時の俊敏性も向上している。

また ALL4 は、起伏の激しい荒れた地勢において、ドライビングの愉しみというこのクルマの比類ないブランドの力を体験させてくれる。しかし、MINI Paceman および MINI Crossover が多様性を発揮するのは、オフロードを駆けぬけるときに限られない。MINI Paceman は 4 つの独立式シートでドライバーおよび同乗者に広々としたゆとりと優れた乗り心地を提供し、また MINI Crossover は同様のメリットを 5 人もの乗員にもたらす。

広く、多様な使い方ができるラゲージ・コンパートメントの利点は、日常的な走行でも、ロング・ドライブでも明らかである。リヤ・シート・バックレストを折り畳むと、MINI Paceman のラゲージ・コンパートメントの容量は 330 リッターから 1,080 リッターにまで拡大できる。一方、MINI Crossover のラゲージ・スペースの特徴は、非常にフレキシブルな使用が可能なことである。Crossover に標準装備される 3 席のリヤ・ベンチのバックレストは 40 : 20 : 40 の分割可倒式で、これによりラゲージ・コンパートメント容量は 350 リッターから最大 1,170 リッターにまで拡大可能である。両モデルとも、モデル専用のストレージ・パッケージ(オプション)を注文することで、機能性を一段と高めることができる。MINI Paceman および MINI Crossover 向けに専用で調整されている MINI センター・レール・ストレージ/アタッチメント・システムは、どちらのモデルにも標準装備として含まれている。

MINI の伝統を踏まえ、MINI Paceman および MINI Crossover で利用可能なパーソナリゼーション・オプションは、きわめて多岐にわたる。オーナー自身のスタイルにきめ細やかに合わせた構成とするためのベースとなるのは、ボディの塗装仕上げ、ルーフとドア・ミラー・キャップのコントラスト・カラー、アロイ・ホイール、ボンネット・ストライプとスポーツ・ストライプ、インテリア・カラー、シート地のオプション、インテリア・トリム・ストライプ、カラー・ラインなどである。

それらのすべてにより、異なるキャラクターを持つこれら 2 つのモデルに共通する、もうひとつの特徴が明らかとなる。それは、MINI Paceman および MINI Crossover の 1 台 1 台が顧客仕様書に合わせて作られるため、新しいオーナーと同じくらいあらゆる点において個性的でいられる、ということである。